

池田龍雄 高山良策 中村宏

ユアサエボシと 戦後アヴァンギャルドの 変身寓話集



2026.
10.31 土 -
12.27 日

休館日：月曜日

(ただし、11月23日(月・祝)は開館。11月24日(火)は休館)

開館時間：10:00～18:00 ※入館は17:30まで。

観覧料：一般 1000円

高校・大学生および65～74歳 800円

中学生以下および75歳以上無料

※一般以外の方(無料、割引対象者)は

年齢等の確認できるものを受付にてご提示ください。

※障害者手帳をご提示の方(介添者1名まで)は、

一般 500円 高校・大学生 400円

主
助

催：練馬区立美術館(公益財団法人練馬区文化振興協会)

成：芸術文化振興基金

公益財団法人 花王 芸術・科学財団

協

力：ギャラリー小柳、EUKARYOTE、
Yoshiaki Inoue Gallery

ユアサエボシ



もっと
もっと
アート



練馬区立美術館
NERIMA ART MUSEUM

ユアサエボシと 戦後アヴァンギャルドの 変身寓話集

現代美術家のユアサエボシ(1983-)と、戦後の日本でアヴァンギャルド芸術をこころざした池田龍雄(1928-2020)、高山良策(1917-1982)、中村宏(1932-2026)らの作品を「変身」をキーワードに展覧します。

ユアサエボシは、古い雑誌や新聞、インターネットをもちいて集めたイメージを組み合わせ、絵画を制作しています。さらに、ユアサは絵画とともに「大正生まれの架空の三流画家 ユアサエボシ」(1924-1987)の生涯の物語を創作して発表してきました。ユアサは、過去のイメージに着想を得て描くことで架空の物語画家「エボシ」へと変身することから自身を「擬態派」と呼び、「エボシ」が生きたという戦後と現代を往還することを試んでいます。本展覧会でユアサは新作を発表します。それにあわせて「エボシ」の年譜に新たな出来事が書き加えられ、作品にまつわる新たな物語が明らかになります。

第二次世界大戦後、アヴァンギャルドの作家たちは、傷ついてゆがめられた人間やキメラ的な怪物、不気味な仮面などのイメージをととして、戦争の記憶や戦後社会の矛盾、人間像の変容を描き出しました。これらの表現は、シュルレアリスムやルポルタージュ絵画運動に関心を寄せたアーティストたちの現実への深い洞察から生み出されています。彼・彼女らは見慣れた姿からの変身や変形を描くことによって、その背景にある出来事を寓話的に伝える独自の表現世界を切りひらきました。

本展覧会では、当館収蔵作家である池田、高山、中村と、彼らの表現に着目してきたユアサに加え、芥川(間所)紗織(1924-1966)、桂ゆき(1913-1991)、鶴岡政男(1907-1979)、古沢岩美(1912-2000)らを紹介します。戦後美術における「変身」のモチーフの広がりをたどることは、イメージをつうじた過去との対話のあらたな機会となるでしょう。

小説家の小川哲(1986-)が特別協力！

架空の詩人による「ユアサエボシ」の絵画の秘密にかかわる詩を発表します。



1



2



3



4



5

イベント情報

1. アーティスト・トーク

出品作家による対談

日時: 11月23日(月・祝) 14:00-15:30

出演: ユアサエボシ氏(画家)
小川哲氏(小説家)

会場: 当館視聴覚室

定員: 60名(要事前申込・抽選)

費用: 無料

※観覧券(当日以外の半券でも可)が必要です。

申込締切: 11月6日(金) 必着

2. 講演会

戦後文学と美術に見る「変身」

日時: 12月12日(土) 14:00-15:30

講師: 鳥羽耕史氏
(早稲田大学文学学術院教授)

会場: 当館視聴覚室

定員: 60名(要事前申込・抽選)

費用: 無料

※観覧券(当日以外の半券でも可)が必要です。

申込締切: 11月27日(金) 必着

3. 担当学芸員によるギャラリートーク

日時: 11月15日(日)、12月20日(日)

各日 14:00 から 30分程度

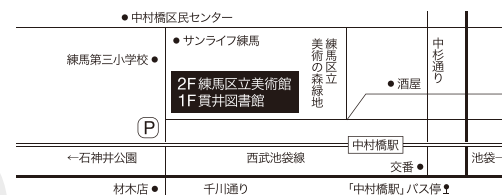
会場: 当館展示室

費用: 無料 ※当日の観覧券が必要です。

※事前申込は不要です。

当日当館ロビーにお集まりください。

イベント内容や申込方法などの詳細は、
当館ホームページをご覧ください。



〒176-0021 東京都練馬区貫井 1-36-16
TEL 03-3577-1821

練馬区立美術館
NERIMA ART MUSEUM

●交通のご案内

■鉄道

西武池袋線(東京メトロ有楽町線・副都心線直通)
「中村橋」駅下車 徒歩3分

■バス

関東バス「中村橋駅」停留所より徒歩5分
・阿佐ヶ谷駅北口～中村橋駅【阿01】系統終点
・荻窪駅北口～中村橋駅【荻06】系統終点
・荻窪駅北口～練馬駅【荻07】系統「中村橋駅」下車
※駐車場はございません。

(美術館周辺にコインパーキングがあります)

※障害者用駐車場については直接お問い合わせください。



HP

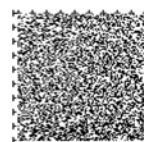


X

表面図版: ユアサエボシ《傀儡の王》2026年 作家蔵

裏面図版

1. 高山良策《タイトル不詳》1957年 練馬区立美術館蔵
 2. 中村宏《似而非機械》1971年 練馬区立美術館蔵
 3. 池田龍雄《賑やかな人々》1956年 練馬区立美術館蔵
 4. ユアサエボシ《MIKADO》2026年 作家蔵
 5. ユアサエボシ《理想社会》2018年 個人蔵
- 1～3は部分シルエットで表面にも掲載



音声コード(Uni-Voice)
専用アプリでチラシの
内容を聞くことができます。